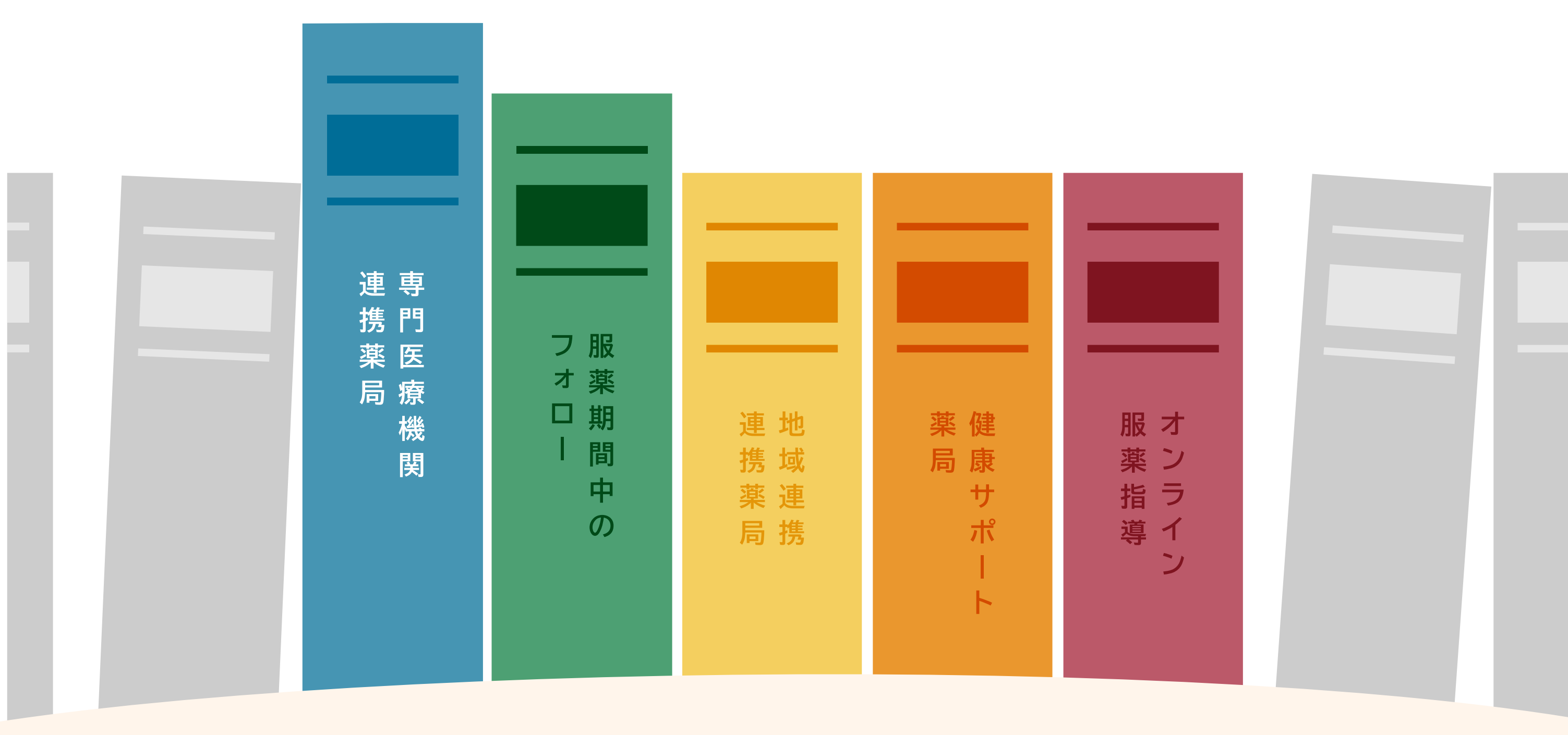
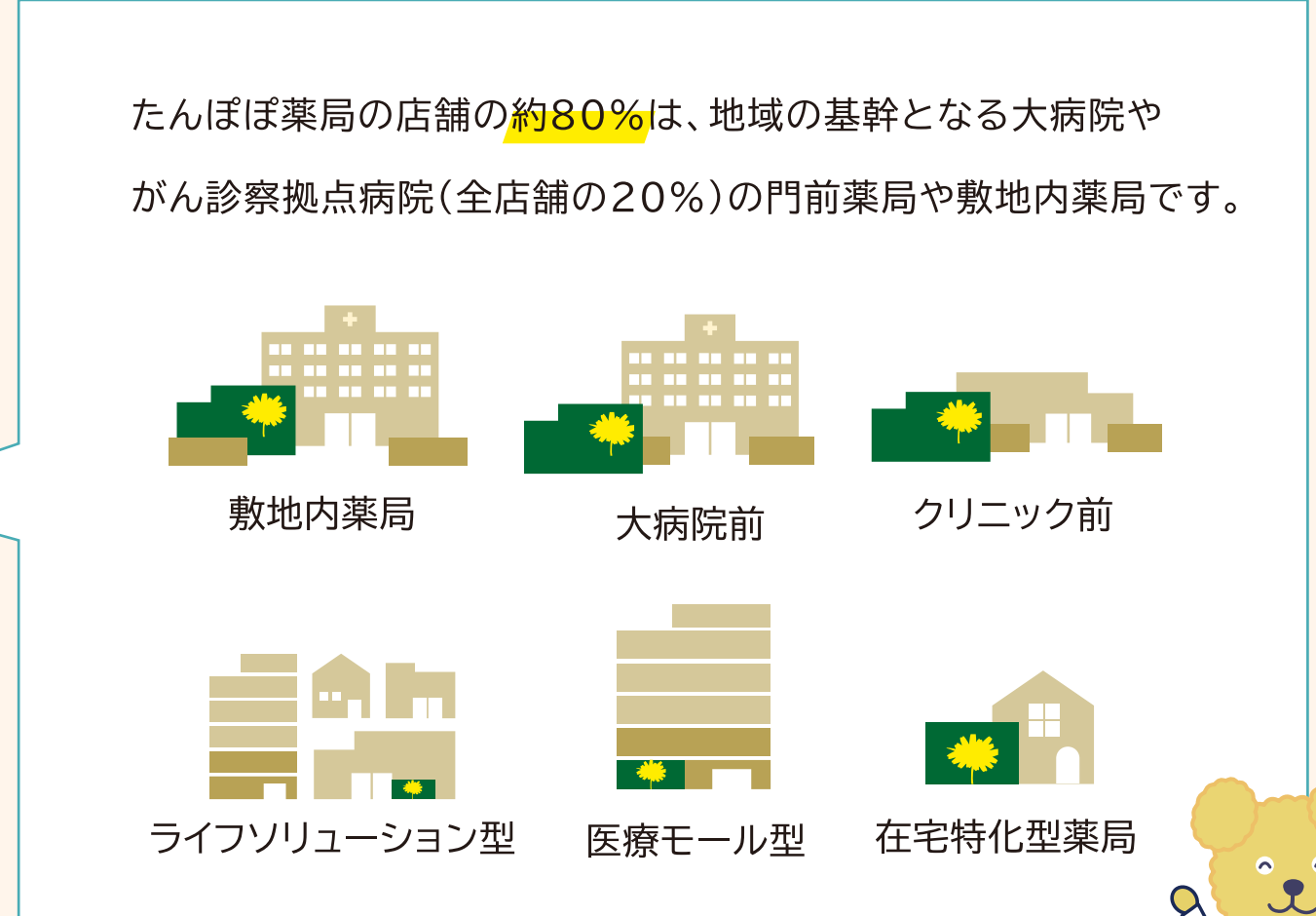
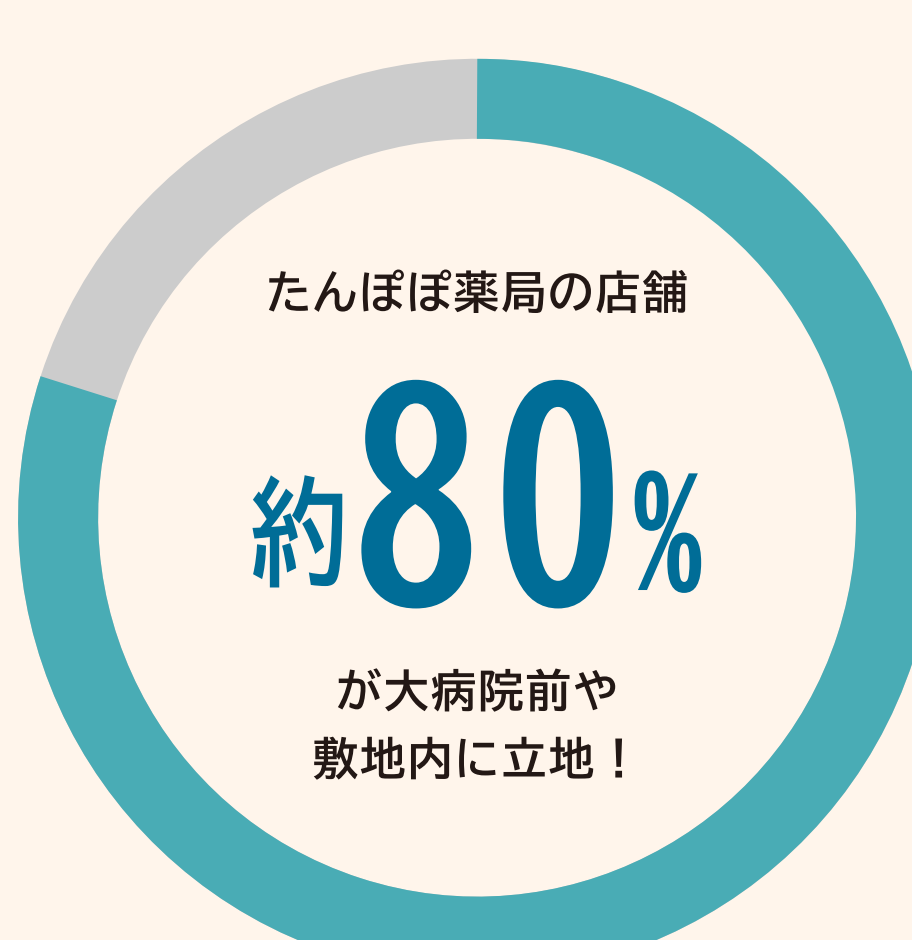




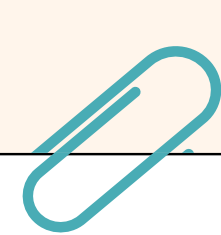
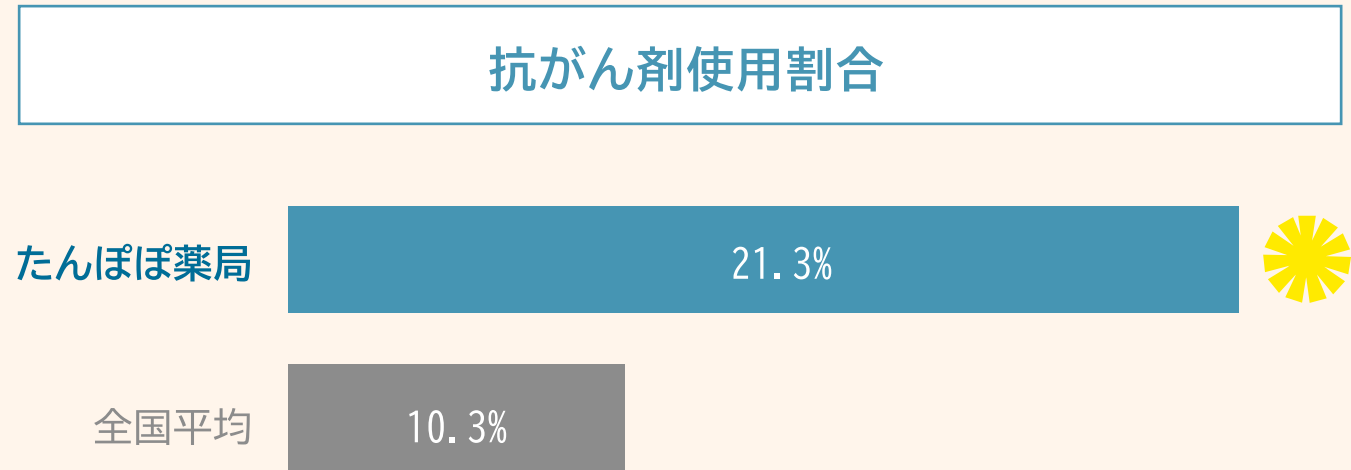
専門医療機関連携薬局
Medical institution

高度薬学管理



抗がん剤や抗HIV薬、麻薬など特殊な薬剤の調剤体制が整い、高度な薬学管理に対応できる機能を持っています。

実際に使用薬剤の中で抗がん剤使用割合は全国平均を大きく上回っており、高度薬学管理が必要な医薬品の知識を身につけ、より多くの患者さまの薬学管理を行っている実績があります。



薬剤料(薬効分類) 上位10傑

たんぽぽ薬局 2023年4月～2024年3月

	薬効分類	割合
1	その他の代謝性医薬品	21.5%
2	腫瘍用薬	21.3%
3	循環器官用薬	10.0%
4	中枢神経系用薬	8.3%
5	ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	6.0%
6	消化器官用薬	5.5%
7	血液・体液用薬	5.4%
8	化学療法剤	4.2%
9	アレルギー用薬	3.2%
10	呼吸器官用薬	2.4%

厚生労働省 2023年4月～2024年2月

	薬効分類	割合
1	その他の代謝性医薬品	17.9%
2	中枢神経系用薬	11.6%
3	循環器官用薬	11.3%
4	腫瘍用薬	10.3%
5	消化器官用薬	6.8%
6	血液・体液用薬	6.7%
7	ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	5.4%
8	化学療法剤	5.0%
9	アレルギー用薬	4.5%
10	呼吸器官用薬	3.6%

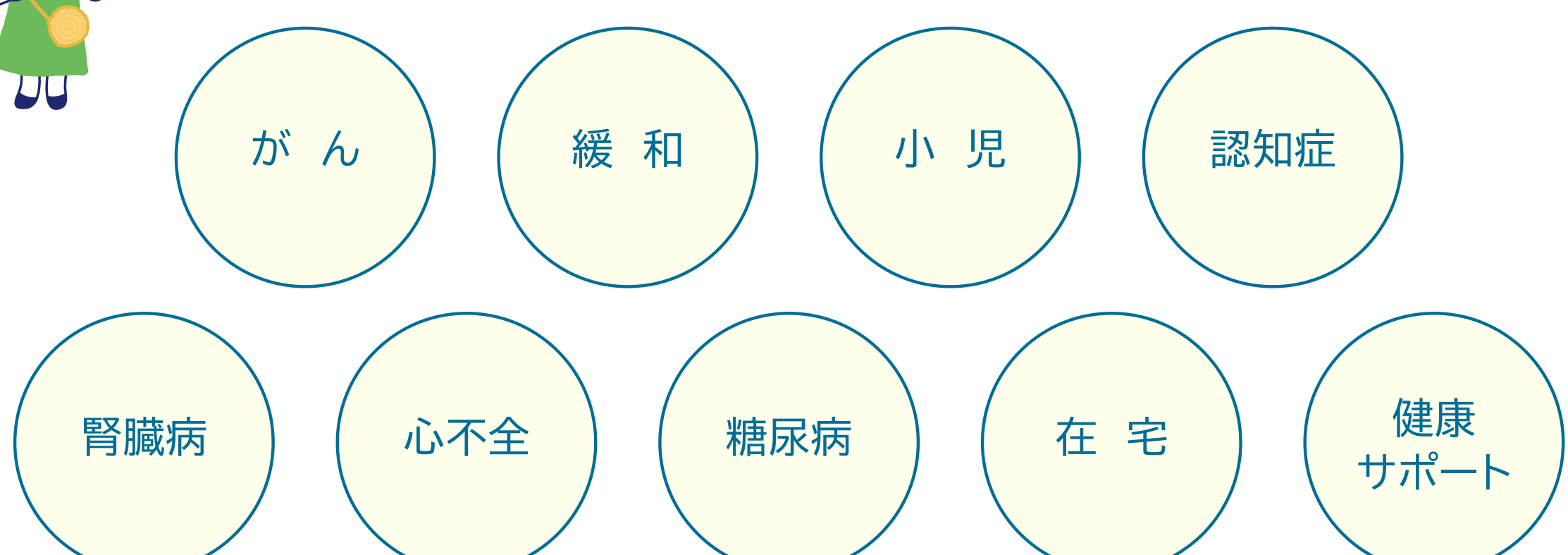
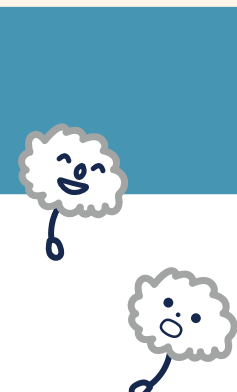
※最近の調剤医療費(電算処理分)の動向 令和5年度2月号より

専門薬剤師

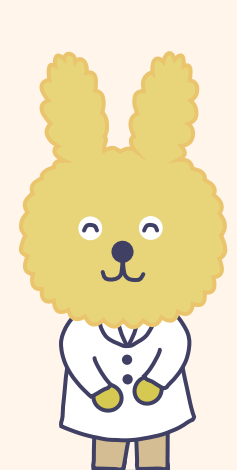
がんなどの専門的な薬学管理に対応できる機能を持つ「専門医療機関連携薬局」としての使命を果たすため、高いスキルを有する薬剤師の育成に向けた資格取得支援に力を入れています。



資格取得支援



もっとみる >



専門資格取得のためのサポート

症例を学べる環境

たんぽぽ薬局は大病院門前の店舗や敷地内薬局が全体の約80%を占めています。

また全店舗の20%ががん診療拠点病院の門前に出店しているため、専門資格取得に必要な症例を学ぶことができる環境です。

症例提出が必要な資格については、学術研修課がフォローを行っています。

情報共有

勉強会情報や学会情報など専門資格取得に必要な情報を共有しています。

DL-Campusで過去問や練習問題を配信しています。

資格手当

毎月資格手当支給

- 外来がん治療専門薬剤師 ※1
- 地域薬学ケア専門薬剤師(がん)
- 緩和薬物療法認定薬剤師
- 小児薬物療法認定薬剤師
- 認知症研修認定薬剤師
- 心不全療養指導士
- 在宅療養支援認定薬剤師
- 日本糖尿病療養指導士
- 地域糖尿病療養指導士
- 腎臓病療養指導士
- 研修認定薬剤師
- 健康サポート薬局研修修了薬剤師

※1 外来がん治療専門薬剤師はがんスペシャリスト育成チームが発出し、支援しています

学生受け入れ毎に手当支給

- 認定実務実習指導薬剤師

進捗管理

各専門資格取得の専用WEBページがあり、学術研修課が一人ひとりの進捗管理やスケジュール管理を行っています。

費用支援

単位取得に必要な講習会や学会の参加費・交通費、テキスト費用、試験受験費用など取得に掛かる費用は全額会社が負担。

取得に必要な講習会や学会への参加は業務扱いのため、休日に参加の場合は振替休日が取得可能。

※進捗管理・費用支援は、外来がん治療専門薬剤師・緩和薬物療法認定薬剤師・小児薬物療法認定薬剤師・認定実務実習指導薬剤師のみ

